

地域連携推進会議 議事録

開催日	2025年10月24日 金曜日
開催場所	グループホームなゆた船橋 金杉
住所	千葉県船橋市金杉8-5-24
時間	10:00～12：30（施設見学含む）
参加者	<p>グループホームなゆた船橋 管理者 勝久 グループホームなゆた船橋 総務 山口 利用者様：I様 利用者様ご家族：T様 地域の方：F様、W様 船橋市役所：障害福祉課職員 福祉に知見のある方：T様 経営に知見のある方：I様</p>
議題	<ul style="list-style-type: none"> ・出席者紹介 ・進行の流れの説明 <p>会議の後に施設見学を行います。全部で2時間半くらいを目安とします。</p>
会議の趣旨	<p>地域連携推進会議とは何なのか。 あまり障害者グループホームを知らない、よくわからないという方が多いため、どんな場所なのか知ってもらうため。 施設の風通しを良くし、地域に根付いた運営するために今年度から義務付けられた会議。</p>
施設の説明	<p>介護包括型、日中支援型、外部サービス型があり、弊社は介護包括型の施設。 利用者様は日中にお仕事や通所に行かれ、夜や通所先がお休みのときに過ごされる家のような施設。 戸建て4棟（男性棟2棟、女性棟2棟）あり、サテライトもあり。サテライトは松が丘と咲が丘にある。 アパートタイプ3棟（男女関係なく） 総定員数26名。 入居者は現在20名。 今後アパートタイプが増える予定。</p>
利用者様について	精神疾患、知的障害をお持ちの方がメインで入居中。
利用者様の日常生活について	<p>代表例として金杉ホームのタイムスケジュール紹介 世話人 17:00～翌9:00勤務 土日は日勤の世話人あり、9:00～17:00まで出勤 17:00 世話人出勤し夕飯準備 18:00 各部屋で食事（コロナがあって以降このスタイル） ※自分でできる方は食器洗い含めて利用者様が行い、できない方は世話人がサポート。 ※服薬管理も行っている。 その後入浴。一人ひとり終わったら洗ってお湯を入れなおす。 洗濯は自分でできる方は自分で。できない方は世話人がサポート。 21:00 施錠、就寝（早い方は20時くらいに就寝） 22:00 見回り、巡回 6:30 起床 7:00 朝食 8:00～随時通所、出勤 9:00 世話人退勤 地震や大雨の際には職員が随時確認し情報共有している。</p>
イベントについて	リクエスト食の提供（月1回） 先月はほっともっとのから揚げ弁当 ほかのホームではマクドナルドなど提供
その他のサポート	通院同行、各種手帳などの手続き代行、通所先との情報共有や調整

質疑応答	<p>F様：お風呂は曜日が決まっているのか 毎日です。順番が決まっている。たまに入浴拒否の方もいる。</p> <p>T様：平日は日中活動行かれているが世話人はその際ここにいるのか 昼間はいない</p> <p>T様：体調不良で通所を休む場合、どう調整しているのか 職員を臨時でおいて、日中支援のような勤務体制をとっている。 3人職員がいるので、手分けしてその都度対応している。</p>
BCP	<p>自然災害などがあった際にどう動いたらいいのかの方針。 作っていて、それとは別にホームの壁に貼ってある。</p> <p>定期的に防災グッズの中身を確認し、補充や入れ替えを実施。</p> <p>11月に実施するが、実際に避難所まで行ける方はいき、非常食を食べてもらう。</p> <p>各地の研修に参加したりして防災対策強化中。地震が起きた時、豪雨のときなど状況に応じたチャートを作成中。</p>
感染症対策	<p>アルコール常備。</p> <p>調理は手袋、エプロン、三角巾を着用。</p> <p>年に2回委員会と研修を実施。実際に防護服などつける。</p> <p>動画を見てもらう。</p> <p>体調不良でホームにいる方には食事を準備するが、冷蔵庫にいれ、食べれてない時はその日の夜勤が処分する。</p>
虐待防止	<p>年に一度世話人さんも対象。</p> <p>書面読みアンケートを取ってもらっている。</p> <p>どこから虐待になるのかの線引きが難しい。</p> <p>認識を統一するために、状況に応じたチャートを作成中。</p>
他事業者との連携	<p>弊社にあるまつど訪問看護ステーションと連携し、看護師から医療的な面からアドバイスをもらい支援につなげている。</p> <p>入浴拒否の方など、職員と世話人だけでは対応が難しい方も看護師から誘導してもらっている。</p>
今後の方針	<p>食事の内容を改善。</p> <p>イベントがバラバラだったため、スケジュールを組んで楽しみを増やしてもらうようにしている。</p> <p>防災対策も地震、富士山の噴火なども対象に。</p> <p>施設が点々としているため、アパート型に入居されている方は自分で対応が必要になってくる。</p> <p>そういう方のための準備も進めている。</p> <p>その他余暇のサポートも行っている。</p> <p>全部はかなえてあげられないが、可能な限り余暇を計画。</p>
利用者様から	<p>入居して3年たつが、住み心地が良い。</p> <p>みんなフレンドリーでもめ事が起こらない。</p> <p>B型の通所も通えている。</p> <p>今満足しているので、このまま生活したい。</p>
質疑応答	<p>T様：事故はありますか？どんな事故があるのか。 服薬ミスが一番多い。飲み忘れの場合は薬剤師に連絡し、都度確認し対応している。</p> <p>あとは転倒。年配の方も多くなっている。一般的な家なのでどうしても段差がある。</p> <p>夜はトイレに行く人もいるので、廊下の電気はつけたままにしている。</p> <p>T様：服薬ミスの具体的な対策は？ 薬を一包化してもらい、日付と名前を入れてもらうようにしている。</p> <p>飲むときに名前、日にちを一緒に確認して服薬。</p> <p>I様：協力医療機関に緊急時対応してもらったことはありますか？ ないです。もともとの主治医の方にかかっている。</p> <p>T様：グループ全体で支援に意識していること、気を付けていることは？ まず、否定しない。聞く。そのうえでこうするはどうか？などの提案をするようにしている。</p> <p>直接訪問にいけない時は利用者さんと職員のグループラインをつくり、そこに連絡してもらい誰かが対応する。内容によっては職員で話し合って対応策を提案している。</p> <p>今入居されている20名の内、6名が精神の方。知的13名、身体が1名。</p>

F様：全員でお出かけするようなことはありますか？
人数が多いのと、付きっきりでないと難しい、金銭面のこともあるため、希望者制にしている。
食事は全員で楽しめるので、イベントとして行っている。
お祭りも連れて行くし、職員の都合がつけば急なお出かけも対応している。

T様：食事の献立は？
ホームにより異なる。基本はヨシケイ。人数の関係でヨシケイが難しいところはコープの冷食。
お弁当のところもある。
女性棟は手作りをしている。
好き嫌いの激しいところはカレーや餃子を準備したりしている。

T様：利用者様の満足度調査は？
具体的なことはしていない。今後やっていく予定。
やり方も検討していく。
イベント食のアンケートを取ったことがある。（皆さんに見てもらう）

T様：地域の方との関係性は？
F様：金杉に住んでいて、たまたまお話しする機会があった。自分は介護で働いているので
こういう施設があるのを知って、あつたら話をするようになった。

T様：近隣の方とのトラブルは？
1か所、近隣の方からの目が厳しい場所はあるが、全員ではない。
理解いただいている方とちゃんと連携をとり、防災部長さんとつながりを持ち
何かあったときはお互い連絡、報告を取るようにし、今は少し落ち着いている。

閉会	閉会のごあいさつ。
----	-----------

施設見学へ